

第16回自作教材教具展 on 校内 Blog

第16回自作教材教具展（平成28年1月25日（月）～2月5日（金））が、校内 Blog 上で行われましたので紹介します。



登場人物と友達になろう

国語の読み聞かせで使用する教材を作成しました。少し長いお話でも、分かりやすく、飽きないように……。登場するキャラクターをフェルト人形にし、中にマグネットを入れました。

子どもたちの目の前で動かしたり、背景に貼り付けたり。とても楽しく話を聞くことができました。



ノタンバージョンも。



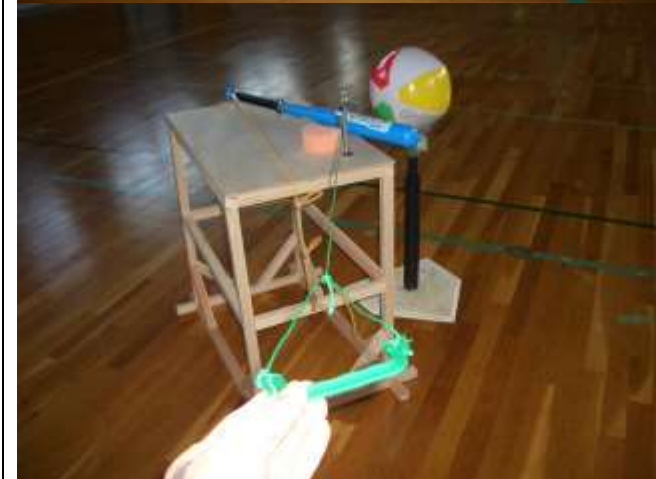
ボッチャマシーンです

ボッチャでは自分でボールを転がせない場合に、ランプスや雨とい等の傾斜台を使います。しかし、ランプスや雨といとも児童生徒がボールを置くには幅が狭すぎて難しいです。そこでこのマシーンを作りました。マシーンの上ならどこでもボールを入れれば、雨といをつたってボールが転がります。テニスボール、ソフトボール、ボッチャボールの3種類に対応しています。マシーンから出ている雨といの長さを短くすれば、ボールが転がる距離が短くなります。6台作りました。



ホーキゴルフをやりましょう

ゴルフクラブの絵をつけたホーキを振り子のように動かしてボールを打ちながらゴルフをします。ホーキには持ちやすいようにひもを付けました。ホーキを使うことが難しい場合に車椅子の肘掛けに取り付ける補助具もあります。補助具の上に置いたビーチボールを動かして、三角の傾斜台の上に落として転がします。この補助具には、針金が入れてあり、ボールを乗せる面の角度が自由に変わります。コース上には木に見立てたカラーコーンと白いダンボールのバンカーがあり、ホールはフラフープにボールが入りやすいように枠をつけてあります。ホールには何番ホールか分かるようにフラッグを立てて雰囲気作りをしました。



バッティングマシン

重複学級の体育で野球ができるようにバッティングマシンを作りました。ゴムの力を利用して、少し引き金のひもを引くとバットがフルスイングします。ボールをセットしているティ台の高さを変えて、バットがボールの中心を打つとライナー系、中心より少し上を打つとゴロ系、中心より少し下を打つとフライ系のボールが打てます。実際の授業ではリアル野球盤のようにゲームを展開します。ホームラン、1塁打、2塁打、3塁打の的も3セット準備しました。



お話あそび ～3びきのこぶたとおおかみ～

「3びきのこぶた」の手人形をモデルに手作りの紙芝居と紙芝居台を作成しました。児童の実態に合わせた課題を設定したり、児童の好きなものをお話の中に取り入れたりして、児童が楽しみながら各自の課題を達成していけるようにと考えました。紙芝居には、台本がありません。児童の実態や様子によって、言葉をかえられるようにあえて作りませんでした。

授業の様子です。紙芝居の中に出てくる物が、実際に児童の目の前に登場します。児童は、お話に沿って課題をクリアしていきます。大きなおおかみも登場しました。みんなで楽しく学習しました。